



# ICT通信 8月号

毎日暑い日が続いていますね。この時期によく耳にするのは「食中毒」  
自分がかかるつもりはなくてもどこに潜んでいるかわからないものです。もし  
家族が食中毒にかかってしまったら……。まずは感染を拡大させないことで  
す。院内には嘔吐物処理キットを導入しており今回 ICT では全職員が正しい使  
い方ができるようにセミナーを行いました。

ここで感染を拡大させないために自宅でもできる対策を上げたいと思います。

1.基本は手洗いです。手洗いのタイミングは以下の通りです。

- ・トイレの後
- ・外出から帰宅した時
- ・調理の前
- ・食事の前
- ・口腔ケアの前後
- ・排泄物の処理をした後

2.汚れてしまったリネンなどの処理を行うときは換気を行いましょ

汚れてしまったリネン、衣服は流水でまず流し 0.1%次亜塩素酸ナトリウム  
に30分浸し他の人とは別に洗濯しましょう。

また小さなお子さんがいる家庭では床を汚してしまったら……。

- 1) 排泄物が広がらないように 0.1%次亜塩素酸ナトリウム液に浸したペー  
パーで排泄物を覆う。
- 2) 排泄物の周囲から中心に向け静かにかき集め、拭き取る。
- 3) もう一度新しい次亜塩素酸ナトリウム液で浸したペーパーで消毒をする。
- 4) ゴミはその場でビニール袋にいれ口を縛る。
- 5) 最後に手洗いをを行う。

**\*次亜塩素酸ナトリウムの作り方\***

ペットボトル（水 500ml）にキッチンハイター10cc。

ペットボトルのキャップを利用する人はキッチンハイターキャップ 2 杯分

3.浴槽を介した感染拡大防止

- ・下痢のある時は無理な入浴は避けシャワー浴とする。
- ・下痢の症状が回復したあともしばらくは入浴の順序をあとにする。
- ・タオルは使いまわしはしない

簡単ではありますが自宅でも感染を拡大させない方法を挙げてみました。参考  
になればと思います。

ICT より